

2016年11月9日

2016年JAF全日本ラリー選手権第9戦「新城ラリー2016」

SARD with LUCK RALLY TEAM

最終戦を総合4位クラス2位のポディウムフィニッシュで飾る！

DAY1-SS5でクラスを超越する総合3位クラスステージウィンを獲得



11月4日（金）～6日（日）に愛知県新城市を中心に開催された2016年JAF全日本ラリー選手権（JRC）第9戦（最終戦）「新城ラリー2016」にヘイキ・コバライネン／北川紗衣選手組（GREAT DRIVE SARD GT86 R3）が今季最終戦に参戦。初日5日（土）DAY1の中盤からペースアップを図り、SS5ではクラスを超越した速さを見せ総合3位・クラストップタイムを記録しながらトータル総合4位クラス2番手でDAY1を終えた。翌6日（日）DAY2でも華麗な魅せる走りでも上位タイムを連発して総合4位クラス2番手をキープ。ラリー終盤はクラストップ新井大輝選手を捉えるべく猛チャージを続け、僅差のステージタイムで争って約5万人の大観衆を沸かせた。結果、今季最終戦を総合4位クラス2位のポディウムフィニッシュで飾った。

■2016年JAF全日本ラリー選手権（JRC）第9戦（最終戦）「新城ラリー2016」参戦結果

- ・参戦結果 : JN-5クラス 2位（総合4位）
- ・ステージ記録 : ステージウィン：1回、2nd：12回、3rd：3回、4th：1回
- ・車両名 : ゼッケンNo.14 GREAT DRIVE SARD GT86 R3 タイヤ：ダンロップ
- ・ドライバー : ヘイキ・コバライネン／コ・ドライバー：北川 紗衣

■デイ1



4日（金）はレッキ（下見走行）ならびに新城市役所そばの市街地にて盛大にセレモニアルスタートが行われ、5日（土）から実質的な競技が開始された。紅葉に彩られ雲ひとつ無い青空の中、7時から新城総合公園に設置されたサービスパークを54台+オープンクラス18台の競技車がスタート。気温はこの季節の朝としては温かく12度に。今季参戦5戦目（出走4戦目）で2度目のターマック（舗装路）ラリー参加となるヘイキ・コバライネン／北川紗衣組（GREAT DRIVE SARD GT86 R3）が最初の競技ステージとなるSS1：雁峰北1（11.123km）へ剛毅果敢に臨んでいった。ヘイキは「前回高山ではSS1のペースがつかめず大きな差をつけられたので踏ん張っていく」とスタート前に語っていたが、そのSS1はトップ新井大輝選手にコース的にマシンの相性の違いから14秒の差をつけられてしまう。続くSS2：長篠設楽原1（8.831km）ではJN6クラスポイントリーダーの

奴田原文雄選手のアクシデントによりステージキャンセルで一律タイムと波乱含みのラリー出だしに。続く新城ラリーの名物コースでもあるSS3：鬼久保1(6.984km)でヘイキはペースを上げ始めて1.1秒差のクラス2番手タイム。最初のステージ3つトータルで総合5位クラス2番手で最初のサービスAに戻ってきたヘイキは「最終戦を楽しんでるよ。難しいステージが続くけど、ここまで順調にきている。ヒロキ（新井大輝選手）に追いつける様にペースアップしていく」とコメント。

サービスA後の新城総合公園内のギャラリーステージSS4：県営新城公園Rev. 1(0.864km)ではクラス3番手タイムで総合4位に浮上。続くリピートとなるSS5：雁峰北2(11.123km)ではクラスを超越した速さを見せ総合3位・クラストップタイムを記録して新井大輝選手との差を2.3秒削った。続くSS6：長篠設楽原2(8.831km)は、このステージ走行経験の無いヘイキにとっては最初の競技ペースでの走行ながら総合4位クラス2番手タイムと健闘。SS7：鬼久保2(6.984km)でクラストップに0.8秒差の総合4位クラス2番手タイムと新井大輝選手との一進一退の攻防が続いた。DAY1の2回目のサービスBに戻ってきたヘイキは「SS6でタイヤを縁石にヒットしたけど大事に至らずラッキーだった。少しヒロキ（新井大輝選手）と差が開いてしまったけどまだまだ。追いつくために全開でプッシュしていくよ」と語った。



サービスB後、2回目の走行となる新城総合公園内のギャラリーステージSS8：県営新城公園Rev. 2(0.864km)は、1.6秒差のクラス4番手タイムと堅実に走行。3回目の走行となるSS9：長篠設楽原3(8.831km)は、総合4位クラス2番手タイムながら新井大輝選手に2.9秒差を上げられてしまう。



DAY1最後のステージとなる3回目のSS10：鬼久保3(6.984km)は、クラストップと1.9秒差と接戦を繰り広げて後続を大きく引き離す総合4位クラス2番手タイムと新井大輝選手と一騎打ちの様相となり、初日トータルで総合4位クラス2位で無事にサービスパークに戻ってきたヘイキは「難しいコースの連続であったけどだいぶ慣れてきたよ。ヒロキ（新井大輝選手）を追いかけて行くにはリスクを負って常にパーフェクトで限界走行で走っても難しい状況だけど、明日も諦めずにマキシマムアタックしていく」と力強く語った。

■デイ2

6日(日)も雲ひとつない秋晴れと3日間天候に恵まれた新城ラリー2016。最終戦に相応しく各クラスとも上位2台による激しい戦いが繰り広げられた。迎えた最終日DAY2の最初のSS11：県営新城公園Rev. 3(0.864km)は3回目の走行。ここは抑えていくと語ったヘイキはまずは新井大輝選手に1.5秒差の3番手タイムと無理せず。SS12：ほうらいせん一念不動1(7.305km)はトップに5.2秒差のクラス2番手タイムと初走行のコースは走行経験のある選手には水を空けられた。続いて、今回1度目のみの走行となるSS13：上平井(5.216km)はクラス3番手タイムに。今回4度目の走行となるSS14：鬼久保4(6.984km)はクラストップと1.2秒差とこれまでのステージタイム差を縮めてきたヘイキ。

コーナーリングを極限走行することにより拮抗したタイムを叩き出しており、その走りは凄まじい限りとメディア、関係者、ギャラリーへと華麗で魅せる走りを披露し続けた。

サービスに戻ってきたヘイキは「クルマの調子もドライビングフィールもとても良い。かなり限界で攻めているけど、あと残り3ステージでヒロキ（新井大輝選手）に追いつくのは難しいがプッシュは続ける」とコメントした。



気合い十分にDAY2最後のループに向けてGREAT DRIVE SARD GT86 R3に乗り込んだヘイキ。SS15：県営新城公園 Rev. 4 (0.864km)は、プッシュしてクラストップに0.3秒差の2番手タイムに。2度目の走行となるSS16：ほうらいせん 一念不動2 (7.305km) は、午前のSSタイムから6秒も縮めるスーパーアタックでクラストップに0.2秒差の2番手タイムと全開走行を続けるヘイキ。最終ステージとなるSS17：鬼久保5 (6.984km)は、クラストップに肉薄する0.1秒差で2番手タイムと走る毎にステージタイム差を着実に縮めて力の限りを尽くしたヘイキ。華麗で魅せる走りでも2日間の激戦を無事に終えて2日間トータル総合4位クラス2位と見事ポディウムフィニッシュで最終戦を締めくくったヘイキ・コバライネン／北川紗衣選手組（GREAT DRIVE SARD GT86 R3）。セレモニアルフィニッシュのゲートをくぐるとヘイキ・コバライネン／北川紗衣選手組には大観衆から一層盛大な声援と拍手が送られた。



■ヘイキ・コバライネン コメント

「今季最終戦を2位で終わることが出来て良かったのと悔しい気持ちが半々だね。ヒロキ（優勝した新井大輝選手）とのトップ争いを最後まで楽しんだけど1ステージしか勝てなかったからね。今回も週末を通じてヒロキはパーフェクトで速かった。クルマの調子もドライビングフィールもとても良かったから、かなり限界で攻めているけど安心して踏んでいけた。86 R3は非常にドライバビリティが良くて極限状態でも非常にコントロールラブルだ。まだまだ速くなる要素があるから開発を進めていってヒロキとまた競い合いたいね。全日本ラリー選手権はどれも印象深いイベントだったけど、特に今回の新城ラリーは噂に聞いていた通りビックなイベントで大勢の観客が来場してコースも走り甲斐がある素晴らしいイベントだった。今シーズンこのような機会をくれたサードとラック、それとスポンサーや関係者各位に大変感謝している。もちろんいつも温かい声援を送ってくれたファンにとっても感謝しているし、再びラリーで会えることを楽しみにしているよ。来年のことはまだ何も決まっていないけど、また全日本ラリーで走りたいと思っているから楽しみにして欲しい」

■情報参照先

- 新城ラリー公式ウェブサイト : <http://www.shinshiro-rally.jp>
- 全日本ラリー選手権（JRCA） : <http://www.jrca.gr.jp>
- ラック公式ウェブサイト : <http://www.luck.co.jp>
- サード公式ウェブサイト : <http://www.sard.co.jp>
- SARD Racing YouTube動画チャンネル : <http://goo.gl/hUPUfu>
- SARD Facebook : <https://www.facebook.com/SARD.Corporation>
- SARD Twitter : <https://twitter.com/LEXUSRACINGSARD>

- 本件に関するお問い合わせ先：サード広報担当：宮本 e-mail: media@sard.co.jp